

社団法人 国立大学協会
会 員 名 簿 '06



社団法人 国立大学協会
The Japan Association of National Universities

CONTENTS

北海道支部（7大学）

北海道大学	1
北海道教育大学	1
室蘭工業大学	1
小樽商科大学	1
帯広畜産大学	1
旭川医科大学	2
北見工業大学	2

関東・甲信越支部（14大学）

茨城大学	6
筑波大学	6
筑波技術大学	6
宇都宮大学	6
群馬大学	7
埼玉大学	7
千葉大学	7
横浜国立大学	7
新潟大学	7
長岡技術科学大学	8
上越教育大学	8
山梨大学	8
信州大学	8
総合研究大学院大学	8

中国・四国支部（10大学）

鳥取大学	14
島根大学	14
岡山大学	14
広島大学	14
山口大学	15
徳島大学	15
鳴門教育大学	15
香川大学	15
愛媛大学	15
高知大学	16

東北支部（7大学）

弘前大学	2
岩手大学	2
東北大学	2
宮城教育大学	3
秋田大学	3
山形大学	3
福島大学	3

東海・北陸支部（12大学）

富山大学	9
金沢大学	9
福井大学	9
岐阜大学	9
静岡大学	9
浜松医科大学	10
名古屋大学	10
愛知教育大学	10
名古屋工業大学	10
豊橋技術科学大学	10
三重大学	11
北陸先端科学技術大学院大学	11

九州支部（11大学）

福岡教育大学	16
九州大学	16
九州工業大学	16
佐賀大学	16
長崎大学	17
熊本大学	17
大分大学	17
宮崎大学	17
鹿児島大学	17
鹿屋体育大学	18
琉球大学	18

東京支部（12大学）

東京大学	3
東京医科歯科大学	4
東京外国語大学	4
東京学芸大学	4
東京農工大学	4
東京芸術大学	4
東京工業大学	5
東京海洋大学	5
お茶の水女子大学	5
電気通信大学	5
一橋大学	5
政策研究大学院大学	6

近畿支部（14大学）

滋賀大学	11
滋賀医科大学	11
京都大学	11
京都教育大学	12
京都工芸繊維大学	12
大阪大学	12
大阪外国語大学	12
大阪教育大学	12
兵庫教育大学	13
神戸大学	13
奈良教育大学	13
奈良女子大学	13
和歌山大学	13
奈良先端科学技術大学院大学	14

特別会員（4機構）

人間文化研究機構	19
自然科学研究機構	19
高エネルギー加速器研究機構	19
情報・システム研究機構	19

※学部・大学院の
記載例

△ 修士課程

○ 博士課程

□ 専門職大学院

●

独立研究科

●連合

連合大学院

■

法科大学院

■連合

連合法科大学院

◆

研究科以外の基本組織



北海道大学

HOKKAIDO UNIVERSITY

<http://www.hokudai.ac.jp/>

所在地 〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目 電話番号 011-716-2111 (代表) Eメール bureau@hokudai.ac.jp



クラーク博士胸像



学 長 中村 睦男
Nakamura Mutsuo
任期：平成16年4月～19年4月
専門：憲法

■学長から一言

世紀を超えて北海道大学を揺るぎなく支えてきた基本理念「フロンティア精神」をもって、学生教育の充実、世界へ発信する研究、社会との連携を行う。

■学部・大学院

○文、○教、○■法、○□経、○理、○医、○歯、○薬、○工、○農、○獣医、○水産、●国際広報メディア、●情報科学、●環境科学・地球環境科学、□公共政策学

■教育・研究目標

1876年に設立された札幌農学校に遡る長い歴史の中で培ってきた「フロンティア精神」、「国際性の涵養」、「全人教育」及び「実学の重視」という教育研究に関わる基本理念を活かし、新しい学問の創造、豊かなフィールドを活かした研究活動を行うと共に、優秀な人材の育成に力を尽くしていきたい。



北海道教育大学

HOKKAIDO UNIVERSITY OF EDUCATION

<http://www.hokkyodai.ac.jp/>

所在地 〒002-8501 札幌市北区あいの里5条3-1-3 電話番号 011-778-0206 (代表) Eメール koho1@sap.hokkyodai.ac.jp



札幌校



学 長 村山 紀昭
Murayama Noriaki
任期：平成16年4月～19年8月
専門：哲学

■学長から一言

広大な北海道で、地域社会をリードできる人間性と創造性をそなえた人材を育成したい。

■学部・大学院

△教

■教育・研究目標

豊かな人間性と課題解決能力をそなえ、地域社会で意欲的に活躍できる人材を育成するとともに、北海道内唯一の総合的な教員養成機関・学術文化センターとして、地域の教育と文化の振興に貢献しようと考えている。



室蘭工業大学

MURORAN INSTITUTE OF TECHNOLOGY

<http://www.muroran-it.ac.jp/>

所在地 〒050-8585 室蘭市水元町27-1 電話番号 0143-46-5000 (代表) Eメール kikaku@mmm.muroran-it.ac.jp



キャンパス風景



学 長 松岡 健一
Matsuoka Kenichi
任期：平成18年2月～21年3月
専門：土木工学

■学長から一言

「創造的な科学技術で夢をかたちに」をモットーに、人間・社会・自然との調和を考えた科学技術研究を展開し、豊かな社会の発展に貢献する。

■学部・大学院

○工

■教育・研究目標

学生一人ひとりの多様な才能を伸ばし、幅広い教養と国際性、深い専門知識と創造性を養う総合的な理工学教育を行い、未来をひらく創造的な科学技術者を育成する。真理の探究と創造的な研究活動を推進し、科学技術の発展に貢献するとともに、地球環境を慈しみ、科学技術と人間・社会・自然との調和を考えた研究を展開する。



小樽商科大学

OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE

<http://www.otaru-uc.ac.jp/>

所在地 〒047-8501 小樽市緑3-5-21 電話番号 0134-27-5200 (代表) Eメール gakucho@office.otaru-uc.ac.jp



キャンパス風景



学 長 秋山 義昭
Akiyama Yoshiaki
任期：平成16年4月～20年3月
専門：行政法学

■学長から一言

「北に一星あり、小なれどその輝光強し」。本学に戦前から伝わるこの言葉通り、小さくとも光り輝く大学を目指す。

■学部・大学院

△□商

■教育・研究目標

実学重視の伝統と商科系単科大学の特徴を活かすことによって、経済社会の発展と地域社会の活性化に貢献し、延いては文化・人類の発展に寄与し得る研究と人材の育成を図るのが目標。そのために、一層少人数主義によるきめ細かな教育を実施し、応用的・総合的・学際的研究を推進したい。



帯広畜産大学

OBIHIRO UNIVERSITY OF AGRICULTURE AND VETERINARY MEDICINE

<http://www.obihiro.ac.jp/>

所在地 〒080-8555 帯広市稲田町西2-11 電話番号 0155-49-5336 (代表) Eメール kouhou@obihiro.ac.jp



大学正門風景



学 長 鈴木 直義
Suzuki Naoyoshi
任期：平成16年4月～19年12月
専門：原虫免疫学

■学長から一言

動植物由来食品の安全と安心確保を担う国際的食品衛生監視専門家及び研究者の養成と学術成果の世界発信拠点形成を目指す。

■学部・大学院

△畜産、●連合獣医（参加）、●連合農学（参加）

■教育・研究目標

「食の安全・安心確保」を理念とした我が国唯一の獣医・農畜産系単科大学である本学は、高度専門職業人の養成、環太平洋・アジア地域における獣医・農畜産学融合分野の国際的学術研究拠点形成、社会に学術成果を提供する社会連携などにより地域並びに国際社会の発展に寄与することを目標としています。



大学風景



学 長 八竹 直
Yachiku Sunao
任期：平成16年4月～19年6月
専門：泌尿器科学

■学長から一言

「医療の質の向上」と「地域医療への貢献」を推進するため、高い生命倫理観と高度な実践的能力を有する医療職者を育成する。

■学部・大学院

○医

■教育・研究目標

「高度な実践的臨床能力」、「豊かな人間性」及び「国際的なコミュニケーション能力」を持った医療従事者を育成するとともに、「独創性を有する研究」及び「地域に密着した研究」を推進し社会に貢献する。



キャンパス風景



学 長 常本 秀幸
Tsunemoto Hideyuki
任期：平成16年4月～20年3月
専門：熱工学、内燃機関工学、熱エネルギー工学、自動車の排気公害

■学長から一言

美しい国立公園に囲まれた本学は、「自然と調和するテクノロジーの発展を目指して」をモットーに教育研究活動を展開している。

■学部・大学院

○工

■教育・研究目標

技術者として必要な基礎学力の充実に、実践的な教育を拡大し、「向学心を喚起し、創造性を育み、将来の夢を拓く教育」を行う。また、地域貢献及び先端的な科学技術の発展に寄与できるよう「個性に輝き、知の世紀をリードし、地域特色のある研究」を推進する。



校舎風景



学 長 遠藤 正彦
Endo Masahiko
任期：平成16年4月～22年1月
専門：生化学

■学長から一言

「世界に発信し、地域と共に創造する」をモットーに、地域に密着し、地域への情報発信の中核となる大学を目指す。

■学部・大学院

△人文、△教、○△医、○理工、△農学生命、●地域社会、●連合農学（参加）

■教育・研究目標

自ら課題を探究する能力を有する自立的な社会人と、高度の専門的職業人として国内外で先導的に活躍する人材の育成を目標とする。また、人文科学、社会科学、自然科学の融合を図りながら、国際的レベルにある研究、時代を先取りする先見性のある基礎的研究及び地域に貢献する研究を推進する。



キャンパス風景



学 長 平山 健一
Hirayama Kenichi
任期：平成16年4月～20年6月
専門：雪氷工学

■学長から一言

「岩手の“大地”と“ひと”と共に」をモットーに、開かれた大学、活気ある勉学の間、やりがいのある職場を目指します。

■学部・大学院

△人社、△教、○工、△農、●連合農学、●連合獣医学（参加）

■教育・研究目標

幅広く深い教養と総合的な判断力、基礎的な学問的要素に裏打ちされた専門的能力などの資質を兼ね備えた人材を育成し、人類の諸課題を視野に入れた、人文・社会・自然の各分野にわたる基礎研究の推進や地域社会との連携による新たな研究分野の創出を目指します。



キャンパス風景



学 長 吉本 高志
Yoshimoto Takashi
任期：平成16年4月～18年11月
専門：脳神経外科学

■学長から一言

「研究中心大学」、「世界と地域に開かれた大学」、「指導的人材の養成」を基本理念として、世界最高水準の研究・教育を創造します。

■学部・大学院

○文、○教、○■□法、○□経、○理、○医、○歯、○薬、○工、○農、●国際文化、●情報科学、●生命科学、●環境科学、◆教育情報学

■教育・研究目標

学部教育では、豊かな教養と人間性を備え、人間・社会や自然の事象に対して「科学する心」を持つ人材を養成します。また、真理の探究を目指す基礎科学を推進するとともに、「研究中心大学」として研究科と研究所が一体となって広範な分野の研究を行い、世界最高水準の成果を国内外に発信し、人類と社会の発展に貢献します。



宮城教育大学

MIYAGI UNIVERSITY OF EDUCATION

<http://www.miyakyo-u.ac.jp/>

■所在地 〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉149番地 ■電話番号 022-214-3300 (代表) ■Eメール w3-admin2004@miyakyo-u.ac.jp



キャンパス風景



学 長 横須賀 薫
Yokosuka Kaoru
任期：平成16年4月～18年7月
専門：教育学

■学長から一言

学校教員の「品質保証」の取組（養成と研修）を通して公教育水準の維持・向上に貢献したい。

■学部・大学院

△教

■教育・研究目標

教育活動を支える基礎的研究、児童・生徒及び学校に生起する諸課題の解決を目指す。
教育行政・学校との協同、市民に向けての大学公開。



秋田大学

AKITA UNIVERSITY

<http://www.akita-u.ac.jp/>

■所在地 〒010-8502 秋田市手形学園町1-1 ■電話番号 018-889-2207 (代表) ■Eメール gakucho@jimu.akita-u.ac.jp



キャンパス風景



学 長 三浦 亮
Miura Akira
任期：平成16年4月～20年3月
専門：血液内科学

■学長から一言

「環境と共生」を基本理念とし、interregionalな視点に立った教育と研究の成果が地球規模の貢献へ繋がることを目指しています。

■学部・大学院

△教育文化、○医、○工学資源

■教育・研究目標

グローバル社会に対応しうる人材を育て、先進性と独自性のある研究が遂行される環境を整えとともに、地域社会から知の拠点として認知される学園形成を目指します。



山形大学

YAMAGATA UNIVERSITY

<http://www.yamagata-u.ac.jp/index-j.html>

■所在地 〒990-8560 山形市小白川町1-4-12 ■電話番号 023-628-4008 (代表) ■Eメール sombun@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



キャンパス風景



学 長 仙道 富士郎
Sendo Fujiro
任期：平成16年4月～19年8月
専門：免疫学

■学長から一言

「自然と人間の共生」を基本理念とし、地域に根ざし、世界を目指します。

■学部・大学院

△人文、△地域教育文化、○理、○医、○工、△農、●連合農学（参加）

■教育・研究目標

教養教育と専門教育のカリキュラムの一層の充実を図り、創造性豊かな人間性と優れた専門性を育み、実社会で活躍できる人材を育成します。研究活動の成果は、人類の平和的発展や福祉・文化の向上に寄与する一方で、持続的社会の構築を目指し、社会の信頼と期待に応える研究活動の遂行に努めます。



福島大学

FUKUSHIMA UNIVERSITY

<http://www.fukushima-u.ac.jp/>

■所在地 〒960-1296 福島市金谷川1 ■電話番号 024-548-5151 (代表) ■Eメール



キャンパス風景



学 長 今野 順夫
Konno Toshio
任期：平成18年4月～22年3月
専門：労働法

■学長から一言

文系3学類と新設の理工1学類を擁する新生福島大学は、文理融合の豊かな教養を育てる大学として出発しました。

■学部・大学院

△教、△行政社会、△経、人文社会、理工

■教育・研究目標

グローバルに考え地域とともに歩む教育重視の大学として、地域社会に有為な人材育成をめざしています。地域における諸問題に関する研究に重点をおきつつ、地域社会の教育文化、産業、行政等への寄与を目標に、新たな前進に向かって歩みだしました。



東京大学

THE UNIVERSITY OF TOKYO

http://www.u-tokyo.ac.jp/index_j.html

■所在地 〒113-8654 文京区本郷7-3-1 ■電話番号 03-3812-2111 (代表) ■Eメール kouhou@ml.adm.u-tokyo.ac.jp



安田講堂を望む



学 長 小宮山 宏
Komiyama Hiroshi
任期：平成17年4月～21年3月
専門：化学システム工学、地球環境工学、機能性材料工学、CVD反応工学

■学長から一言

「本質を捉える知」、「他者を感じる力」、「先頭に立つ勇氣」を備えた人材育成を図り、世界の知の頂点を目指す。

■学部・大学院

○教養、○文、○教、○■法、○経、○理、○医、○薬、○工、○農、●教理科学、◆学際情報、●新領域創成科学、●情報理工学系、□公共政策学

■教育・研究目標

豊かな未来を切り拓く見識と専門的知識・技術を備えた、社会のリーダー的人材の育成を目指します。総合大学としての特性を十分に発揮して、先端研究を追及するとともに、多岐多様な学問分野にわたる自律的な学術活動の相互連携を促進し、世界最高水準の教育・研究を展開します。

所在地 〒113-8510 文京区湯島1-5-45 電話番号 03-3813-6111 (代表) Eメール tmdu.adm@cmn.tmd.ac.jp



校舎風景



学 長 鈴木 章夫
Suzuki Akio
任期：平成16年4月～20年3月
専門：医学

■学長から一言

医療のアートとサイエンスを兼ね備えた人材の養成と実践の場を創ります。

■学部・大学院

医、歯、●医歯学総合、●保健衛生、●生命情報科学

■教育・研究目標

- ①幅広い教養と豊かな感性を備えた人間性の養成。
- ②自己問題提起、自己解決型の創造的人間の養成。
- ③国際性豊かな医療人を養成し、世界最高水準の基礎医学はもとより、臨床医学のメッカを目指す。

所在地 〒183-8534 府中市朝日町3-11-1 電話番号 042-330-5111 (代表) Eメール president@tufs.ac.jp



キャンパス風景



学 長 池端 雪浦
Ikehata Setsuho
任期：平成16年4月～19年8月
専門：歴史学・東南アジア史

■学長から一言

地球社会の共存・共生に寄与する知的価値の創造と、構想力・実践力に富む人材の養成に努める。

■学部・大学院

○外国語

■教育・研究目標

本学の個性を生かして、多様な文化的背景を持つ世界諸地域の人々と協働して地球的諸課題に取り組む人材を養成する。同時に、世界諸地域の言語・文化・社会に関する領域横断的な先端的研究を推進する。これらを通じて、文化摩擦・紛争・環境問題等の現代的課題の解決に寄与する。

所在地 〒184-8501 小金井市貫井北町4-1-1 電話番号 042-329-7111 (代表) Eメール kouhouty@u-gakugei.ac.jp



キャンパス風景



学 長 鷺山 恭彦
Washiyama Yasuhiko
任期：平成16年4月～19年11月
専門：ドイツ文学、ドイツ社会思想

■学長から一言

「有為の教育者の養成」を使命とし、教員のみならず、地域社会、産業社会においても教育の観点をもって活躍する人材を育成し、新たな社会形成と文化形成に寄与する。

■学部・大学院

△教、●連合学校教育学

■教育・研究目標

リベラルアーツ教育を重視し、魅力ある教育実践を先導する研究を行い、教育科学、専門科学、教科教育学の各研究の発展とその結合の高い在り方を追求する。

所在地 〒183-8538 府中市晴見町3-8-1 電話番号 042-367-5506 (秘書室) Eメール gakucho@cc.tuat.ac.jp



キャンパス風景



学 長 小畑 秀文
Kobatake Hidefumi
任期：平成17年5月～21年3月
専門：情報通信工学

■学長から一言

農学・工学とその融合領域から成る大学院機軸大学として、循環型社会実現に寄与できる人材育成と高度な研究を推進する。

■学部・大学院

△農学、○工学、●生物システム応用科学、●連合農学、□技術経営、●連合 獣医学（参加）

■教育・研究目標

知識伝授に限定されず、知の開拓能力、課題の探求能力と解決能力の育成を主眼とし、豊かな教養と広い国際感覚及び高い倫理観を有する人間性豊かな人材の養成。真理の探究にかかわる基礎研究から科学技術に直結する「使命志向型研究」に至る卓越した新しい知の創造を推進。

所在地 〒110-8714 台東区上野公園12-8 電話番号 050-5525-2013 (総務課) Eメール toiawase@ml.geidai.ac.jp



キャンパス風景



学 長 宮田 亮平
Miyata Ryohei
任期：平成17年12月～22年3月
専門：鍛金

■学長から一言

古きよき伝統を振り返りながら時代を越えて新しいものを生み出し、広く世界に発信するとともに、社会へと還元していく環境づくりに邁進する。

■学部・大学院

○美術、○音楽、●映像

■教育・研究目標

東京芸術大学は、唯一の国立総合芸術大学として百年以上に亘り世界的な芸術家を輩出し、我が国の芸術の指導的役割を果たしてきた。こうした伝統や遺産を継承しつつ、創立以来の自由と創造の精神を発展させ、優れた芸術家、研究者、教育者を養成することを目指す。



東京工業大学

TOKYO INSTITUTE OF TECHNOLOGY

<http://www.titech.ac.jp/>

■所在地 〒152-8550 目黒区大岡山2-12-1 ■電話番号 03-3726-1111 (代表) ■Eメール kouhou@jim.titech.ac.jp



校舎風景



学 長 相澤 益男
Aizawa Masuo
任期：平成16年4月～19年10月
専門：生物工学、バイオエレクトロニクス

■学長から一言

世界に先駆けて、知のフロンティアを拓き、進化的に知を継承し、世界最高の理工系総合大学を目指します。

■学部・大学院

○理、○工、○生命理工、●総合理工学、●情報理工学、●社会理工学、□○イノベーションマネジメント

■教育・研究目標

創造性に優れ、国際的リーダーシップ等、人間力豊かな人材の育成。科学・技術のフロンティアを拓き、世界をリードする創造的研究の重点推進。産学連携等、知の活用による社会貢献。



東京海洋大学

TOKYO UNIVERSITY OF MARINE SCIENCE AND TECHNOLOGY

<http://www.kaiyodai.ac.jp/>

■所在地 〒108-8477 港区港南4-5-7 ■電話番号 03-5463-0400 (代表) ■Eメール ko-koho@s.kaiyodai.ac.jp



越中島キャンパス風景



学 長 高井 陸雄
Takai Rikuo
任期：平成16年4月～21年3月
専門：食品冷凍学

■学長から一言

「海を知る、守る、利用する」をモットーに、環境、食資源、流通、共生等の問題に広い視野から取り組む人を育てます。

■学部・大学院

○海洋科、○海洋工

■教育・研究目標

海洋の活用・保全に係る科学技術の向上に資するため、海洋を巡る理学的・工学的・農学的・社会科学的・人文科学的諸科学を教授するとともに、これらに係わる諸技術の開発に必要な基礎的・応用的教育研究を行う。



お茶の水女子大学

OCHANOMIZU UNIVERSITY

<http://www.ocha.ac.jp/>

■所在地 〒112-8610 文京区大塚2-1-1 ■電話番号 03-5978-5106 (代表) ■Eメール info@cc.ocha.ac.jp



キャンパス風景



学 長 郷 通子
Go Mitiko
任期：平成17年4月～21年3月
専門：生物物理学・生命情報学

■学長から一言

女性への期待が大きくなっている21世紀。リーダーとして活躍する女性に求められるのは、グローバルな視点で物事を捉える力と豊かな人間性です。

■学部・大学院

△文教育、△理、△生活科学、●人間文化

■教育・研究目標

130年の知的・教育的伝統の継承と不断の再構築を心掛けつつ、「教養知と専門的」「学芸知と実践的」「自己探求力と自己プレゼンテーション力」を総合的に体现した女性指導者・女性研究者の育成に努める。女性人材を求める時代の要請に応えることを使命として……。



電気通信大学

THE UNIVERSITY OF ELECTRO COMMUNICATIONS

<http://www.uec.ac.jp/>

■所在地 〒182-8585 調布市調布ヶ丘1-5-1 ■電話番号 0424-83-2161 (代表) ■Eメール www@kouhou.uec.ac.jp



校舎風景



学 長 益田 隆司
Masuda Takashi
任期：平成16年4月～20年3月
専門：工学

■学長から一言

情報、通信、関連諸領域の科学技術で国際的に通用する理工系大学として教育・研究、社会貢献を目指します。

■学部・大学院

○電気通信、●情報システム学

■教育・研究目標

人類の持続的発展の根幹を支える、情報、通信をはじめとする諸領域の科学技術分野における先端的な教育、研究を行うと同時に、幅広い教養に裏打ちされ、社会で高く評価される実践力のある、国際感覚豊かな技術系人材の育成を目指す。



一橋大学

HITOTSUBASHI UNIVERSITY

<http://www.hit-u.ac.jp/>

■所在地 〒186-8601 国立市中2-1 ■電話番号 042-580-8000 (代表) ■Eメール www-adm@ad.hit-u.ac.jp



校舎風景



学 長 杉山 武彦
Sugiyama Takehiko
任期：平成16年12月～20年11月
専門：交通経済

■学長から一言

リベラルな学風を堅持しながら、同時に、法人化後の大学としての行動力と社会への発信力を高めてゆきたい。

■学部・大学院

○■法、○社、○経、○商、●言語社会、●□国際企業戦略

■教育・研究目標

市民社会の学である社会科学の総合大学として、豊かな教養と市民的公共性を備えた構想力ある専門人、理性ある革新者、指導力ある政治経済人を育成するとともに、実務や政策、社会や文化との積極的な接触と連携を通じて、日本および世界に知的、実践的に貢献する。

政策研究大学院大学

■所在地 〒106-8677 港区六本木7-22-1 ■電話番号 03-6439-6000 (代表)

茨城大学 IBARAKI UNIVERSITY

<http://www.ibaraki.ac.jp/index.shtml>

■所在地 〒310-8512 水戸市文京2-1-1 ■電話番号 029-228-8111 (代表) ■Eメール ib-kouhou2005@mx.ibaraki.ac.jp



キャンパス風景



学長 菊池 龍三郎
Kikuchi Ryuzaburo
任期：平成16年9月～20年8月
専門：教育学・生涯学習

■学長から一言

学生を厳しくそして丁寧に教育し、努力すれば必ず報われるという私たちの明確なメッセージを送り続けたい。

■学部・大学院

△人文、△教、○理、○工、△農、●連合農学（参加）

■教育・研究目標

たくましく未来を切り開く意欲と、それに必要な情報を収集・分析しながら専門的な能力をフレキシブルに使いこなせるジェネラリスト的な人材を育成したい。さらに、高度で多面的な研究の蓄積を地域の産業、文化、環境づくりに役立て、頼りにされ存在感のある大学をめざしたい。

筑波大学 UNIVERSITY OF TSUKUBA

<http://www.tsukuba.ac.jp/>

■所在地 〒305-8577 つくば市天王台1-1-1 ■電話番号 029-853-2111 (代表) ■Eメール sk.kohoka@sec.tsukuba.ac.jp



キャンパス風景



学長 岩崎 洋一
Iwasaki Yoichi
任期：平成16年4月～19年3月
専門：素粒子物理学

■学長から一言

筑波研究学園都市の中核に位置する利点を活かし、国際的に存在感のある、独創性と競争力を有する研究型総合大学を目指す。

■学部・大学院

第一、第二、第三、医学専門、体育専門、芸術専門、図書館情報専門、●人文社会科学、●ビジネス科学、●数理物質科学、●システム情報工学、●生命環境科学、●人間総合科学、●図書館情報メディア

■教育・研究目標

社会の今日的な要請に的確に対応できるだけでなく、高い問題解決能力を持ち、自ら新しい価値を創造でき、現在そして将来の社会をリードし得る人材を養成するとともに、学術的・国際的価値の高い基礎研究と社会的要請の大きい応用研究・学際研究を両者のバランスをとりながら推進する。

筑波技術大学 TSUKUBA UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

<http://www.tsukuba-tech.ac.jp/>

■所在地 〒305-8520 つくば市天久保4-3-15 ■電話番号 029-852-2931 (代表) ■Eメール shomu@ad.tsukuba-tech.ac.jp



手話・字幕提示システムを使った学会支援風景



学長 大沼 直紀
Ohnuma Naoki
任期：平成16年4月～19年3月
専門：聴覚障害学

■学長から一言

耳や目に障害がある学生が高等教育を受けるに際しての最大のバリア《情報授受の障害》の解決に向けて支援いたします。

■学科

産業技術（産業情報、総合デザイン） 保健科学（保健、情報システム）

■教育・研究目標

個々の学生の障害特性に配慮した教育を通じて、幅広い教養と専門的、応用的能力をもつ専門職業人を養成し、両障害者が社会的自立を果たし自ら障害を持つリーダーとして社会貢献できる人材の育成を図るとともに、新しい教育方法の研究と実践を通して国内外の障害者教育の発展に資する。

宇都宮大学 UTSUNOMIYA UNIVERSITY

<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/>

■所在地 〒321-8505 宇都宮市峰町350 ■電話番号 028-649-8649 (代表) ■Eメール plan@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp



キャンパス風景



学長 菅野 長右エ門
Kanno Choemon
任期：平成17年12月～21年3月
専門：食品生化学・畜産物利用学

■学長から一言

「豊かな発想を地域に、新たな知を世界へ」をモットーに、期待される大学、期待に応えられる大学を目指す。

■学部・大学院

△国際、△教、○工、△農、●連合農学（参加）

■教育・研究目標

幅広く深い教養と実践的な専門性を身につけ、未来を切り開く人材を育成し、持続可能な社会の形成を促す研究を中心に、高水準で特色ある研究を推進する。また、地域社会のみならず、広く国際社会に学び貢献する活動を積極的に展開する。



群馬大学

GUNMA UNIVERSITY

<http://www.gunma-u.ac.jp/>

所在地 〒371-8510 前橋市荒牧町4-2 電話番号 027-220-7111 (代表) Eメール s-public@jimu.gunma-u.ac.jp



大学会館（荒牧キャンパス）



学 長 鈴木 守
Suzuki Mamoru
任期：平成16年4月～19年3月
専門：寄生虫学・熱帯医学

■学長から一言

「自分自身の考えを身につけ、それを練り上げ、深めていく姿勢を身につけて学修を進める学生を育成すること、自ら構築した考えをもとに自己の周辺を変える力のある人材を社会に出す大学でありたい。

■学部・大学院

△教、△社情、○医、○工

■教育・研究目標

新しい困難な諸課題に意欲的、創造的に取り組み、幅広い国際的視野を備え、かつ人間の尊厳の理念に立脚して社会で活躍できる人材の育成を目指す。更に国内外の教育研究機関と連携し、世界の英知を結集して、最先端の創造的な学術研究を推進し、その成果を広く社会全般に還元する。



埼玉大学

SAITAMA UNIVERSITY

<http://www.saitama-u.ac.jp/>

所在地 〒338-8570 さいたま市桜区下大久保255 電話番号 048-858-3005 (代表) Eメール koho@post.saitama-u.ac.jp



キャンパス風景



学 長 田隅 三生
Tasumi Mitsuo
任期：平成16年4月～20年3月
専門：構造化学・分子分光

■学長から一言

私の仕事：埼玉大学の教職員・院生・学生が、埼玉大学に勤め、学んでいることを心から誇れるようにすること。

■学部・大学院

○教養、△教、○経、○理、○工、●連合学校教育学（参加）

■教育・研究目標

総合大学としての利点を活かし、専門性を軸に幅広い教養を備えた市民としての職業人の育成に努めるとともに、世界水準の研究の推進を目指して、大学として重点課題を設定し、地球規模での人類的課題や地域社会が抱える現実的課題に応える研究を積極的に推進する。



千葉大学

CHIBA UNIVERSITY

<http://www.chiba-u.ac.jp/>

所在地 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 電話番号 043-290-2002 (総務課) Eメール bgp2002@office.chiba-u.jp



正門から見た西千葉キャンパス



学 長 古在 豊樹
Kozai Toyoki
任期：平成17年4月～20年3月
専門：生物環境調節学

■学長から一言

「つねに、より高きものをめざして」を基本理念とし、生命の輝きを目指す未来志向型大学として、たゆみない挑戦を続けます。

■学部・大学院

文、△教、法経、理、○医、○薬、○看護、工、園、●人文社会科学、●自然科学、■専門法務、●連合学校教育学（参加）

■教育・研究目標

基本理念をもとに、普遍的な教養（真善美）、専門的な知識・技術・技能及び高い問題解決能力を備えた有為の人材育成と、「学ぶ喜び」を見いだし、鋭い知性と豊かな人間性を育むための、最高の教育研究プログラムと環境を提供します。また、社会と文化ならびに科学の発展に貢献します。



横浜国立大学

YOKOHAMA NATIONAL UNIVERSITY

<http://www.ynu.ac.jp/>

所在地 〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-1 電話番号 045-339-3014 (総務部) Eメール jimukyoku.somu@nuc.ynu.ac.jp



キャンパス風景



学 長 飯田 嘉宏
Iida Yoshihiro
任期：平成16年4月～21年3月
専門：熱工学

■学長から一言

社会の中核を担い得る社会人に学生を育て、健全な社会を支える学術の創造によって、人類社会および地域社会の持続的発展と福祉の向上に貢献する「実践的学術の拠点」となる。

■学部・大学院

△教育人間、経、経営、○工、●国際社会科学、●環境情報、●連合学校教育学（参加）

■教育・研究目標

自らの環境を明察し、何を行うか如何に行うかを理解して目的を実現し得る、実力と共に柔軟な人間性と社会性を備えた社会人に学生を育てることを教育の目標とする。世界的水準であると共に環境を変化させ得る実践性を備え、市民・公共・産業社会および国際社会の発展と健全性に貢献する研究を行う。



新潟大学

NIIGATA UNIVERSITY

<http://www.niigata-u.ac.jp/>

所在地 〒950-2181 新潟市五十嵐2の町8050 電話番号 025-223-6161 (代表) Eメール info-nu@adm.niigata-u.ac.jp



キャンパス風景



学 長 長谷川 彰
Hasegawa Akira
任期：平成16年4月～20年1月
専門：物性理論

■学長から一言

自律と創生を全学の理念とし、教育と研究を通じて地域や世界の着実な発展に貢献します。

■学部・大学院

人文、△教育人間、法、経、理、△医、歯、工、農、●医歯学総合、●現代社会文化、●自然科学、■実務法学、□技術経営

■教育・研究目標

教育においては、精選された教育課程を通じて、豊かな教養と高い専門知識を修得して時代の課題に的確に対応し、広範に活躍する人材を育成します。研究においては、伝統的な学問分野の知的資産を継承しながら、総合大学の特性を生かした分野横断型の研究や世界に価値ある創造的研究を推進します。



キャンパス風景



学 長 小島 陽
Kojima YO
任期：平成16年4月～19年9月
専門：軽金属材料

■学長から一言

実践的・創造的な技術者・研究者の養成を行い、またこれらを通じて社会との連携を推進していくこととしている。

■学部・大学院

○工、□技術経営

■教育・研究目標

工学—技術科学—に関する創造的能力の啓発、すなわち、“独創力の増強”であり、“考え出す大学” — Ideas University—を目標としている。本学では特に実験・実習を重視し、「実務訓練（インターンシップ）」として、一定期間企業等において実習させるなど、実践的技術の開発を主眼とする教育研究を目指している。



校舎風景



学 長 渡邊 隆
Watanabe Takashi
任期：平成16年4月～19年3月
専門：鉱物学

■学長から一言

世界のどこの子どもも、いっぱいの可能性をもった存在です。その希望を育てる仕事。それが、「教育」です。

■学部・大学院

△学校教育、●連合学校教育学（参加）

■教育・研究目標

上越教育大学の教育のモットーは調和と寛容です。調和とは地球環境との共存を可能とします。寛容とは、世界のあらゆる文化との共存を可能とする心です。子どもたち一人ひとりが希望を持ち続けられる環境と、知的エネルギーを持てるような教育現場を作れる教育者の育成を目指す大学です。



キャンパス風景



学 長 貫井 英明
Nukui Hideaki
任期：平成16年10月～21年3月
専門：脳神経外科学

■学長から一言

本学のキャッチフレーズである「地域の中核、世界の人材」を実現するため、教育、研究及び地域貢献に努めます。

■学部・大学院

△教育人間、○医、○工

■教育・研究目標

幅広い教養と深い学識と創造性、自律性、倫理観をもつ知識人、科学者、専門的職業人や21世紀における国際人としての様々な課題に対処でき実行力を持つ人材の育成と、諸学の融合による新領域の研究教育を拓き推進するとともに、開かれた大学として、地域の様々な要請に応える学術文化のセンターとなる。



正門風景



学 長 小宮山 淳
Komiyama Atsushi
任期：平成16年4月～19年9月
専門：小児血液学・臨床免疫学

■学長から一言

信州の恵まれた自然と文化の中で、地域に根ざし、世界に拓く個性豊かな総合大学として、ますますの発展を目指します。

■学部・大学院

△人文、△教育、△経済、○理、○医、○工、○農、○繊維、□法曹法務、●総合工学系、●連合農学（参加）

■教育・研究目標

文化・思想の多様性を受容し、豊かなコミュニケーション能力を持つ教養人であり、自ら具体的な課題を見出しその解決に挑戦する精神と高度の専門知識・能力を備えた個性を育てる。また、人類の知のフロンティアを切り拓き、自然との共存のもとに人類社会の持続的発展を目指した独創的研究を推進する。



校舎風景



学 長 小平 桂一
Kodaira Keiichi
任期：平成16年4月～20年3月
専門：理学

■学長から一言

「入り口は出来るだけ柔軟に、出口は国際級の研究者」をモットーに主要学術研究機関を基盤に博士課程教育を行うユニークな大学院大学。

■大学院

●文化科学、●物理科学、●高エネルギー加速器科学、●複合科学、●生命科学、●先端科学

■教育・研究目標

高度的研究的資質と広い視野を備えた国際通用性のある人材の育成を目指す。

■所在地 〒930-8555 富山市五福3190 ■電話番号 076-445-6011 (代表) ■Eメール info@u-toyama.ac.jp



校舎風景



学 長 西頭 徳三
Saito Tokuso
任期：平成17年10月～21年3月
専門：農業経済学

■学長から一言

新富山大学は「融和」と「改革」により、創造的な人材の育成と広く地域社会に信頼される総合大学を目指します。

■学部・大学院

△人文、人間発達（△教）、△経、○理、○医、○薬、○工、◆生命融合科学、芸術文化

■教育・研究目標

地域と世界に向かって開かれた大学として、生命科学、自然科学と人文社会科学を総合した特色ある国際水準の教育及び研究を行い、高い使命感と創造力のある人材を育成し、地域と国際社会に貢献するとともに、科学、芸術文化と人間社会の調和的発展に寄与する。

■所在地 〒920-1192 金沢市角間町 ■電話番号 076-264-5111 (代表) ■Eメール now@kanazawa-u.ac.jp



キャンパス風景



学 長 林 勇二郎
Hayashi Yujiro
任期：平成16年4月～20年3月
専門：熱工学

■学長から一言

将来の地球と世代に責任のある知の拠点として、学際・総合を個性に「地域と世界に開かれた大学」を目指す。

■学部・大学院

文、△教、法、経、理、○医、薬、工、●人間社会環境、●自然科学、■法務

■教育・研究目標

「教育を重視した研究大学」の実現を目標に、①多様な学生の受入れと優れた人材の育成、②基礎から実践に至る幅広い知の創造、③新しい学問の開拓と産業の創出、④地域と国際社会への貢献、及び⑤知の拠点としての情報発信、という教育研究に関する5つの基本方針を掲げている。

■所在地 〒910-8507 福井市文京3-9-1 ■電話番号 0776-23-0500 (代表) ■Eメール koho@sec.icpc.fukui-u.ac.jp



校舎風景



学 長 児嶋 眞平
Kojima Shinpei
任期：平成16年4月～19年3月
専門：有機化学

■学長から一言

数多くの教育GP採択をバネにして、大学教育を充実するとともに、世界的水準の研究・医療を進めて、ますます活気あふれる福井大学としていきたい。

■学部・大学院

△教育地域、○医、○工

■教育・研究目標

地域や国際社会にも貢献し得る実践的知識と技術を習得した人材を育成するとともに、基礎研究を重視しつつ、高エネルギー医学、遠赤外線、原子力の安全分野での世界的水準の研究を始めとした独創的な研究及び高度な先端的医療を実践することによって、地域はもとより国及び国際的にも貢献し得ることを目標とします。

■所在地 〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 ■電話番号 058-230-1111 (代表) ■Eメール soumubu@cc.gifu-u.ac.jp



新築移転した医学部及び附属病院



学 長 黒木 登志夫
Kuroki Toshio
任期：平成16年4月～20年3月
専門：がんの基礎研究

■学長から一言

国立大学の一つの存在理由は、それぞれの地方の『知の拠点』として地域に貢献することにある。地方大学が日本を作る。

■学部・大学院

△教、△地域、○医、○工、△応用生物、●連合農学、●連合獣医学

■教育・研究目標

岐阜大学の理念は「学び、究め、貢献する岐阜大学」、そして「教育に軸足をのいた教育研究大学」。自ら考え、学び、論理的に発表できるような学生を育てたい。「岐阜大学だ」と分かるような個性的な研究成果、「いかにも岐阜大学らしい」といわれるような研究・運営体制と社会貢献をしたい。

■所在地 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 ■電話番号 054-237-1111 (代表) ■Eメール koho@adb.shizuoka.ac.jp



キャンパス風景



学 長 天岸 祥光
Amagishi Yoshimitsu
任期：平成16年4月～19年3月
専門：宇宙プラズマ物理学

■学長から一言

地域の特色も取り込んだ国際的研究機関と、地域をキャンパスに取り込んだ教育機関を目指す。

■学部・大学院

△人文、△教、△情報、△理、△工、△農、●連合農学（参加）、●創造科学技術大学院、■法務、●電子科学、●理工学

■教育・研究目標

静岡大学は東海地区最大規模の総合大学として、最高の高等教育を学生に提供し、レベルの高い研究を維持・発展させる。人間性豊かな将来のリーダーを養成し、水惑星・地球の有り難さを噛みしめられる教育研究機関を目指したい。



校舎風景



学 長 寺尾 俊彦
Terao Toshihiko
任期：平成16年4月～20年3月
専門：産婦人科学

■学長から一言

独創的・先進的な医学研究で世界をリードする一方で、高度で質の高い医療を実践して地域の中核的役割を果たす。

■学部・大学院

○医

■教育・研究目標

医学・看護学の教育・研究の機関として、高度の知識・技術及び豊かな人間性と医の倫理を身に付けた優れた臨床医・看護専門職並びに医学研究者・看護学研究者を養成して、医学及び看護学の進展に寄与し、地域医学・医療の中核的役割を果たし、もって人類の健康増進並びに福祉に貢献する。



豊田講堂



学 長 平野 眞一
Hirano Shin-ichi
任期：平成16年4月～21年3月
専門：無機材料化学

■学長から一言

自主自律的で柔軟な運営によって、国際競争力ある質の高い教育・研究を通して、社会に貢献する。

■学部・大学院

○文、○教、○法、○経、情報文化、○理、○医、○工、○農、●国際開発、●多元数理科学、●国際言語文化、●環境学、●情報科学

■教育・研究目標

優れた研究の創造と将来を担う勇気ある知識人の育成を行う。勇気ある知識人のひたむきな努力の成果としての「ことづくり」を通した「ひとづくり」に励みます。21世紀の学問の発展、科学技術の革新、人材の輩出、高度医療などにおいて社会に貢献できる大学を構築する。そのためには、まず知の創造の源である優れた教育・研究者、そして学生を引きつけ、存分に力が発揮できる研究及び教育環境を整備する。



校舎風景



学 長 田原 賢一
Tahara Ken-ichi
任期：平成16年4月～20年3月
専門：数学（代数学）

■学長から一言

人間社会においても好評価を得るものは、極めて単純でそして自然なものである。私のモットーは「自然さを尊ぶ」である。

■学部・大学院

△教

■教育・研究目標

「豊かな人間性」を涵養する学問の府として発展し、学校教育で生起している諸課題の解決を目指すとともに、広い教養と深い専門的能力を兼ね備えた人材の育成を目指す。



正面から見た2号館



学 長 松井 信行
Matsui Nobuyuki
任期：平成16年4月～20年3月
専門：パワーエレクトロニクス

■学長から一言

「ひとづくり」、「ものづくり」、「未来づくり」を理念に、異分野との融合による新しい工学の創造を通じて人材を育成する。

■学部・大学院

○工

■教育・研究目標

「ひとづくり」、「ものづくり」、「未来づくり」を教育・研究の理念・目標に掲げ、教員を中心とした活発な研究活動をベースに、人間性豊かな技術者の養成、ものづくり技術の地域社会への還元、人類の幸福と国際社会の福祉に貢献できる人材育成を目指し、本学の100年の伝統の上に新たな風を吹き込む。



校舎風景



学 長 西永 頌
Nishinaga Tatsu
任期：平成16年4月～20年3月
専門：電子工学

■学長から一言

技術に軸足を置き、その背後にある科学を研究し、次世代先端技術を開拓すると共に、その成果を学部・修士・博士各課程の教育に生かす。

■学部・大学院

○工

■教育・研究目標

技術を科学で裏付ける学問、「技術科学」の研究と教育を通し、技術に強い関心を持つ、実践的・創造的技術者を育成する。そのため、大学院に重点を置き、学部・修士一貫教育を行うことにより、自ら学び、考え、行動する人材を育成し、国内のみならず国際社会でも活躍できる若者を社会に送る。

所在地 〒514-8507 津市栗真町屋町1577 電話番号 059-232-1211 (代表) Eメール webmast@ab.mie-u.ac.jp



校舎風景



学 長 豊田 長康
Toyoda Nagayasu
任期：平成16年4月～21年3月
専門：産科婦人科学

■学長から一言

5つのCすなわちclient（顧客）、communication（伝達）、challenge（挑戦）、commitment（公約）、collaboration（協同）を重視した大学運営を目指します。

■学部・大学院

△人文、△教、○医、(○)工、○生物資源

■教育・研究目標

『「地域に根ざし世界に誇れる独自性豊かな教育・研究成果を生み出す。～人と自然の調和・共生の中で～」をミッションとし、教育面では課題探究型少人数教育等により、変動激しい現代社会を生き抜く力を涵養し、研究面では特定領域における世界トップレベルの研究とともに地域関連研究の推進により独自性を発揮し、アジアパシフィックの学術情報拠点となることを目指しています。』

所在地 〒923-1292 石川県能美市旭台1-1 電話番号 0761-51-1111 (代表) Eメール daihyo@jaist.ac.jp



校舎風景



学 長 潮田 資勝
Ushioda Sukekatsu
任期：平成16年4月～20年3月
専門：固体表面物性

■学長から一言

宇宙論から生命科学、社会科学までも含む広い範囲の知識に対する科学的好奇心の旺盛な人材の養成が理想です。

■大学院

●知識科学、●情報科学、●マテリアルサイエンス

■教育・研究目標

科学と技術における世界最先端の研究活動を基礎として、体系的に構成したカリキュラムによる大学院教育を行い、幅の広い見識と適応能力を備えた科学者、技術者を育てることを目標としています。世界的に通用する人材を養成することを目指しています。

所在地 〒522-8522 彦根市馬場1-1-1 電話番号 0749-27-1005 (代表) Eメール presi@biwako.shiga-u.ac.jp



キャンパス風景



学 長 成瀬 龍夫
Naruse Tatsuo
任期：平成16年7月～20年3月
専門：社会政策、地方行政、生活経済

■学長から一言

環境、リスク、東アジアをキーワードに教育研究と地域連携、国際交流をすすめ、特色と魅力ある大学をめざす。

■学部・大学院

△教、○経

■教育・研究目標

環境の保全と創造、東アジアの社会・経済・教育・文化、グローバル時代のリスクについて個性あるプロジェクトを推進する。こうした研究活動を活かしつつ、「実学の重視」を基調に、国際的な視野と地域社会への視点を有し、人間性豊かな教養を備えた専門性の高い職業人を養成する。

所在地 〒520-2192 大津市瀬田月輪町 電話番号 077-548-2111 (代表) Eメール hqkikaku@belle.shiga-med.ac.jp



校舎風景



学 長 吉川 隆一
Kikkawa Ryuichi
任期：平成16年4月～20年3月
専門：腎臓病学・糖尿病学

■学長から一言

特色ある教育・研究を実践し、信頼される医療人を育成するとともに、「地域に支えられ、世界に挑戦する大学」を目指す。

■学部・大学院

○医

■教育・研究目標

豊かな教養と医学・看護学に関する高い専門的知識・技能を授け、確固たる倫理観を備え、有能で旺盛な探求心を有する人材を育成するとともに、創造的な研究を推進し、医学・看護学の発展に貢献すること及び高度な医療を提供することにより、人々の福祉の向上に寄与したいと考えている。

所在地 〒606-8501 京都市左京区吉田本町 電話番号 075-753-7531 (代表) Eメール info@mail.adm.kyoto-u.ac.jp



大文字送り火の時計台風景



学 長 尾池 和夫
Oike Kazuo
任期：平成16年4月～20年9月
専門：地震学

■学長から一言

創立以来築いてきた自由の学風を継承し、発展させつつ、人類の未来のために地球社会の調和ある共存へ貢献する。

■学部・大学院

総合人間、○文、○教、○■法学、○経、○理、○□医学、○薬、○工、○農、●人間・環境学、●エネルギー科学、●アジア・アフリカ地域研究、●情報学、●生命科学、●地球環境

■教育・研究目標

多様かつ調和のとれた教育体系のもと自学自習を促し、人間性の高い優れた研究者と高度の専門性を持つ人材を育成し、基礎研究と応用研究、文科系と理科系の研究の多様な発展と統合をはかり、総合大学として研究の自由と調和を基礎に卓越した知の創造を行い、先端の研究を発展させつつ、多面的な課題解決に挑戦する。



京都教育大学

KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION

<http://www.kyokyo-u.ac.jp/>

所在地 〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1 電話番号 075-644-8100 (代表) Eメール kouhou@kyokyo-u.ac.jp



大学正門



学 長 寺田 光世
Terada Mitsuyo
任期：平成17年4月～21年3月
専門：運動生理学

■学長から一言

夙に人類共通にして且つ永遠の営みである「教育」を広く深く学術的に追求するとともに、教育とその実践にかかわって地域及び国際社会に貢献する人材を育成する。

■学部・大学院

△教

■教育・研究目標

1. 学びを求める人に広く開かれた大学として、学芸の基礎と応用を教授指導する。 2. 新しい「教育」の研究開発とその実践を通して地域及び国際社会に貢献する。 3. 人を育てることの責任と使命を深く自覚した人間性豊かな教育者を育成する。



京都工芸繊維大学

KYOTO INSTITUTE OF TECHNOLOGY

<http://www.kit.ac.jp>

所在地 〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町 電話番号 075-724-7014 (代表) Eメール ab7014a@jim.kit.ac.jp



キャンパス風景



学 長 江島 義道
Ejima Yoshimichi
任期：平成16年4月～20年3月
専門：知覚・認知心理学

■学長から一言

知・美・技の探究によって科学と技術を融合させ、未来を切り拓く学術と技芸を創成する。

■学部・大学院

○工芸科

■教育・研究目標

「人間と自然の調和」、「知と美の融合」および「豊かな人間性と高い倫理性に基づく技術」を探究する。このため、自らの感動を普遍的な知の力に変換できる構想力と表現力を涵養し、環境と調和する科学技術に習熟した国際性豊かな人材を育成する。



大阪大学

OSAKA UNIVERSITY

<http://www.osaka-u.ac.jp/>

所在地 〒565-0871 吹田市山田丘1-1 電話番号 06-6877-5111 (代表) Eメール souhyokoukohou@ns.jim.osaka-u.ac.jp



共通教育本館(イ号館)【登録有形文化財】



学 長 宮原 秀夫
Miyahara Hideo
任期：平成16年4月～19年8月
専門：情報ネットワーク学

■学長から一言

世界水準の研究を行う場で創造的な人材教育を実践し、社会が真に求める人材を世に送り出す。

■学部・大学院

○文、○人間科学、○法、○経、○理、○医、○歯、○薬、○工、○基礎工、●言語文化、●国際公共政策、●情報科学、●生命機能、■高等司法

■教育・研究目標

「教養、デザイン力、国際性」の涵養という教育目標の下に、総合的かつ社会的な判断力を持ち市民から信頼される人材を育成すること。研究目標は、競争と協奏（個性あるもの同士がそれぞれの役目を発揮した連携）のバランスの下に、異分野融合により新しい学問領域を創成すること。



大阪外国語大学

OSAKA UNIVERSITY OF FOREIGN STUDIES

<http://www.osaka-gaidai.ac.jp/>

所在地 〒562-8558 箕面市粟生間谷東8-1-1 電話番号 072-730-5111 (代表) Eメール sosoumu@osaka-gaidai.ac.jp



キャンパス風景



学 長 是永 駿
Korenaga Shun
任期：平成16年4月～19年2月
専門：中国語・中国文学

■学長から一言

文明の根幹である言語の徹底的修得、その言語文化圏への深い知識を基に、人類の平和と共存に貢献する。

■学部・大学院

○外国語

■教育・研究目標

複数の外国語についての高い運用能力をもち、深い国際的な教養を備え、自国文化にも通曉した、文化と文化の架け橋となる真の国際人を養成する。言語そのもの及び言語を基礎とした世界各地域の文化の研究及び国際関係の研究について、日本を代表する研究拠点となることを目標としている。



大阪教育大学

OSAKA KYOIKU UNIVERSITY

<http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/>

所在地 〒582-8582 柏原市旭ヶ丘4-698-1 電話番号 0729-78-3213 (総務課) Eメール soumuka@bur.osaka-kyoiku.ac.jp



校舎風景



学 長 稲垣 卓
Inagaki Takashi
任期：平成16年4月～20年6月
専門：固体光物性

■学長から一言

大阪教育大学は、子どもたちの未来を支える確かな人材、心豊かでたくましい人材の育成を通して社会に貢献していきます。

■学部・大学院

△教

■教育・研究目標

大阪教育大学は、今日の教育課題に応える優れた教員養成を推進するとともに、学術と芸術の幅広い分野で総合性の高い教育研究を推進し、学校教育とその関連分野の発展を担える創造性豊かな人材、豊かな教養と高い専門的素養をもって様々な職業分野で活躍できる人材を育成します。



兵庫教育大学

HYOGO UNIVERSITY OF TEACHER EDUCATION

<http://www.hyogo-u.ac.jp/>

■所在地 〒673-1494 加東市下久米942-1 ■電話番号 0795-44-1101 (代表) ■Eメール office-koho-t@office.hyogo-u.ac.jp



学生活動風景



学 長 梶田 叡一
Kajita Eiichi
任期：平成16年12月～19年11月
専門：心理学

■学長から一言

「新しい教育実践学」の高度な研究・教育拠点を構築し、教員の養成・研修を通じて日本と世界の未来に貢献する。

■学部・大学院

△学校教育、●連合学校教育学

■教育・研究目標

優れた人格・識見と深く広い教養を持ち、次世代を担う子ども達に対する愛情にあふれ、教育に対する強い使命感を持つ、といった土台に立つ研究活動・教育活動を展開し、学校現場との緊密な連携を保ちつつ、教育界にとって不可欠の意義を持つ大学院大学へと歩を進めていきたい。



神戸大学

KOBE UNIVERSITY

<http://www.kobe-u.ac.jp/>

■所在地 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1 ■電話番号 078-881-1212 (代表) ■Eメール kouhou@ofc.kobe-u.ac.jp



キャンパス風景



学 長 野上 智行
Nogami Tomoyuki
任期：平成16年4月～21年3月
専門：科学教育

■学長から一言

「知の生命体」である大学の使命を果たし、世界最高水準の教育研究を行う「国際性豊かな総合大学」をめざす。

■学部・大学院

△文、○国際文化、○発達科学、○■法、○経、○□経営、△理、○医、△工、△農、△海科、●文化化学、●自然科学、●国際協力

■教育・研究目標

「教育憲章」に定める人間性・創造性・国際性・専門性の教育を徹底し、現代社会のニーズに対応しうる学生を養成する。また、「学術研究推進機構」の下、人文・人間科学、社会科学、自然科学、生命・医学の4学術系列の研究を高度に発展させるとともに、産学官民連携を推進する。



奈良教育大学

NARA UNIVERSITY OF EDUCATION

<http://www.nara-edu.ac.jp/>

■所在地 〒630-8528 奈良市高畑町 ■電話番号 0742-27-9105 (代表) ■Eメール gakucho@nara-edu.ac.jp



正門風景



学 長 柳澤 保徳
Yanagisawa Yasunori
任期：平成16年4月～19年9月
専門：物理学

■学長から一言

教育実践力を備えた教員並びに教育者の育成に力を注ぎ、現代的教育的課題の解決を目指した教育研究を行う。

■学部・大学院

△教

■教育・研究目標

高い知性と豊かな教養を備えた、とりわけ人間形成に関する専門的力量を備えた有能な教育者を育てること。人間形成と教育に関する分野、幅広い学問分野、特色ある奈良の自然や地域文化に根ざした学際的分野などで、基礎から応用・実践にいたる教育研究を推進し、地域に貢献する。



奈良女子大学

NARA WOMEN'S UNIVERSITY

<http://www.nara-wu.ac.jp/>

■所在地 〒630-8506 奈良市北魚屋東町 ■電話番号 0742-20-3204 (代表) ■Eメール soumu@cc.nara-wu.ac.jp



正門風景



学 長 久米 健次
Kume Kenji
任期：平成16年4月～19年3月
専門：基礎物理学

■学長から一言

男女共同参画社会をリードする女性人材の育成を目標に、女性の能力発現をはかり、情報発信する大学を目指す。

■学部・大学院

△文、△理、△生活環境、●人間文化

■教育・研究目標

「教養教育・専門教育・キャリア教育」を有機的に連携させ、幅広い教養と知的洞察力を養成し、課題探求能力や情報伝達力を持ち、国際的にも活躍できる人材の育成を目指している。また、研究面では高度な基礎研究や学際研究など、学外諸機関とも連携しつつ特色ある研究の進展を図りたい。



和歌山大学

WAKAYAMA UNIVERSITY

<http://www.wakayama-u.ac.jp/>

■所在地 〒640-8510 和歌山市栄谷930 ■電話番号 073-457-7007 (代表) ■Eメール koho@center.wakayama-u.ac.jp



キャンパス風景



学 長 小田 章
Oda Akira
任期：平成16年4月～21年7月
専門：ドイツ経営学

■学長から一言

「個性輝く存在感のある学問の府」を目指し、自主・自律の精神で個性的な教育研究を推進し、社会の発展に寄与する。

■学部・大学院

△教、△経、○システム工

■教育・研究目標

本学は、教育・研究を通じて社会が求める人材の養成とともに教育・文化や産業・経済の熟成化に寄与する。特に、教育分野では知識偏重主義を避け学生個人の多様な能力を重視し、自主性・創造性豊かな人材を育成し、研究分野ではオンリーワン研究を創出しそしてパートナーとして社会・地域の更なる貢献を目指している。



校舎風景



学 長 安田 國雄
Yasuda Kunio
任期：平成17年4月～21年3月
専門：分子発生生物学

■学長から一言

「知の創造」のために日々知的に挑戦し、広い視野と専門性に富む人材を育成します。

■大学院

●情報科学、●バイオサイエンス、●物質創成科学

■教育・研究目標

情報・バイオ・物質創成の既存の学問領域に加え、融合領域への積極的な取組みにより次代の社会を創造する国際的水準の研究成果を創出するとともに、その成果に基づく高度な教育により、科学技術に高い志をもって挑戦する人材及び国際社会で指導的な役割を果たす研究者を養成し、科学技術の進歩と社会の発展に寄与する。



キャンパス風景



学 長 能勢 隆之
Nose Takayuki
任期：平成17年4月～21年3月
専門：公衆衛生学

■学長から一言

教育研究の理念を「知と実践の融合」として大学の経営と調和させて運営し、その上に地域貢献事業を学外と協力して行っている。

■学部・大学院

△地域、○医、○工、△農、●連合農学

■教育・研究目標

実学的性格に富む「地域学」「医学」「工学」「農学」等の学問分野において、社会の中核となりうる教養豊かな人材の養成、地球的・人類的・社会的課題解決への先端的研究、地域社会の産業と文化等への寄与の3本柱を目標として、教育研究を行っている。また、主として教育の基軸を人間力の養成におき、全学的にそれに合わせてカリキュラムを構成し教育を実践する。



校舎風景



学 長 本田 雄一
Honda Yuichi
任期：平成16年4月～21年3月
専門：植物病理学

■学長から一言

学生の個性と夢を重視した教育を行い、地域に根ざし、世界に情報を発信する知的活力に満ちた個性輝く大学を目指します。

■学部・大学院

△法文、△教、○医、○総合理工、△生物資源、●連合農学（参加）、■法務

■教育・研究目標

変動する現代社会の要請に応え得る豊かな教養と高い倫理観を備え、かつ科学的探求心に富む人材の養成、地域に密着した個性的な研究及び国際水準の独創的な研究の推進、教育・研究・文化の拠点として地域社会の発展に貢献を目標として、地域に根ざし、個性輝く大学を目指している。



キャンパス風景



学 長 千葉 喬三
Chiba Kyozo
任期：平成17年6月～20年3月
専門：生態系管理学

■学長から一言

知の府として、「人類社会の持続的進化のための新たなパラダイム構築」達成に向けて、全力を傾けます。

■学部・大学院

△文、△教、△法、△経、理、医(医)、○医（保健）、歯、薬、工、環境理工、農、●社会文化科学、●自然科学、●環境学、●医歯薬学総合、■法務、●連合学校教育学（参加）

■教育・研究目標

学生が主体的に「自ら問いかけ学ぶ教育」を重視し、国内外の幅広い分野において中核的に活躍し得る高い総合的能力と人格を備えた個性ある人材を育成する。また、個別研究に加えプロジェクト研究を積極的に推進しながら、学際的、先導的研究を拓き、常に世界最高水準の研究成果を生み出すことを目指します。



キャンパス風景



学 長 牟田 泰三
Muta Taizo
任期：平成16年4月～19年5月
専門：素粒子論

■学長から一言

「発展を続ける偉大な大学」として飛躍するため、「世界トップレベルの特色ある総合研究大学」を目指します。

■学部・大学院

○総合科学、○文、○教、○法、○経、○理、○医、○歯、○工、○生物生産、●先端物質科学、●医歯薬学総合、●国際協力、■法務

■教育・研究目標

到達目標型教育の下での教育プログラムの実施、研究と直結した教育、次世代の学術をリードし知的文化の創造に発展し得る研究シーズの育成、地域社会との緊密な連携等を目標として常に前進を続け、挑戦する意欲を持ち、行動を起こす人材が育つ大学にしたいと考えている。

■所在地 〒753-8511 山口市吉田1677-1 ■電話番号 083-933-5000 (代表) ■Eメール sh011@yamaguchi-u.ac.jp



キャンパス風景



学 長 丸本 卓哉
Marumoto Takuya
任期：平成18年5月～22年3月
専門：土壌化学・土壌微生物学

■学長から一言

チャレンジ精神に富む、活力ある人材を育てることができ、教員と学生が共に育つ「共育できる大学」を目指しています。

■学部・大学院

△人文、△教、△経、○理、○医、○工、△農、●連合獣医学、●東アジア、●技術経営、●連合農学（参加）

■教育・研究目標

豊かな教養と倫理観を持ち、基礎学力と専門知識を身につけた課題探究能力とコミュニケーション能力に富む人材を育成し、地域や世界の発展に貢献できる教育・研究拠点となることを目標としています。

■所在地 〒770-8501 徳島市新蔵町2-24 ■電話番号 088-656-7000 (代表) ■Eメール hihisyoc@jim.tokushima-u.ac.jp



キャンパス風景



学 長 青野 敏博
Aono Toshihiro
任期：平成16年4月～22年1月
専門：生殖医学

■学長から一言

自主と自律の精神に基づき、真理の探求と知の創造に努め、卓越した学術及び文化を継承し、世界に開かれた大学として豊かで健全な未来社会の実現に貢献する。

■学部・大学院

△総合科学、○医、○歯、○薬、○工

■教育・研究目標

学生の多様な個性を尊重して人間性に富む人格の形成を促す教育を行い、優れた専門能力と進取の気風を身につけた人材の育成に努める。真理を探究する研究と社会的要請の強い課題を解決する研究を通して国際社会及び地域社会に貢献する。

■所在地 〒772-8502 鳴門市鳴門町高島字中島748 ■電話番号 088-687-6000 (代表) ■Eメール ss.bunsyo@jim.naruto-u.ac.jp



校舎風景



学 長 高橋 啓
Takahashi Hajime
任期：平成16年4月～20年3月
専門：日本近世史

■学長から一言

「教育の基礎は人間愛」を理念にして、社会や時代が求めるすぐれた教員の養成に当たるとともに、教育系の拠点校として個性輝く大学を目指す。

■学部・大学院

△学校教育、●連合学校教育学（参加）

■教育・研究目標

21世紀に生きる人間として豊かな教養と実践的能力を培い、今日的課題に応えることができる教員の養成に当たるとともに、先導的研究の推進と研究成果の社会への還元を図り、学校教育の改善・充実に寄与する。

■所在地 〒760-8521 高松市幸町1-1 ■電話番号 087-832-1000 (代表) ■Eメール hisyo2@jim.ao.kagawa-u.ac.jp



キャンパス風景



学 長 一井 眞比古
Ichii Masahiko
任期：平成17年10月～21年9月
専門：植物育種学

■学長から一言

「出口からみた教育を重視する大学」、「夢を紡ぎ出す研究を大切に大学」、「地域と共に歩む大学」を目指します。

■学部・大学院

△教、△法、△経、○医、○工、△農、■連合法務、□地域マネジメント、●連合農学（参加）

■教育・研究目標

豊かな人間性と高い倫理性の上に、幅広い基礎力と高度な専門知識に支えられた課題探究能力を備え、国際的に活躍できる人材の育成、特色ある研究を開花させ、社会の諸課題の解決に向けた応用的研究の展開、「知」の源泉として、地域社会の振興に寄与することを目標にしている。

■所在地 〒790-8577 松山市道後樋又10-13 ■電話番号 089-927-9000 (代表) ■Eメール hisyo@stu.ehime-u.ac.jp



正門風景



学 長 小松 正幸
Komatsu Masayuki
任期：平成16年4月～21年3月
専門：岩石学・構造地質学

■学長から一言

「学生中心の大学」を基本目標とし、人材育成と学術研究を通して地域に貢献し、世界に発信する大学を目指す。

■学部・大学院

△法文、△教、○理、○医、○工、△農、●連合農学、■連合法務

■教育・研究目標

環境に配慮し、地域文化の創生と生きる質を大切にする社会の構築を目指し、地域の自立と発展のために貢献する人材、地域から世界に発信できる人材を育成する。「地域」「環境」「生命」を主題とするいくつかの世界的研究拠点を構築するとともに、次代を担う萌芽的研究を育成する。

■所在地 〒780-8520 高知市曙町2-5-1 ■電話番号 088-844-0111 (代表) ■Eメール kikakukh@kochi-u.ac.jp



キャンパス風景



学 長 相良 祐輔
Sagara Yusuke
任期：平成16年4月～20年3月
専門：産婦人科内分泌学、婦人科免疫学

■学長から一言

高知大学は、「5つの能力」で人材を育み、「4つのC」で地域の大学、世界に貢献する大学として進化し続けます。

■学部・大学院

△人文、△教、○理、○医、△農、●黒潮圏海洋科学、●連合農学（参加）

■教育・研究目標

「5つの能力」（表現力・プレゼンテーション能力・コミュニケーション能力・異文化理解能力・情報活用能力）を育み、「4つのCで高知から世界へ！」社会が求める変革CHANGEを認識し、これを改革の好機CHANCEと捉え、挑戦CHALLENGEし、21世紀に求められる大学を創造CREATEします。

■所在地 〒811-4192 宗像市赤間文教町1-1 ■電話番号 0940-35-1200 (代表) ■Eメール kohochi@fukuoka-edu.ac.jp



キャンパス風景



学 長 大後 忠志
Ohgo Tadashi
任期：平成18年2月～22年2月
専門：物理学（プラズマ分光学）

■学長から一言

優秀な学校教育教員の養成を中心として、地域文化の向上や国際交流に指導的役割を果たす個性豊かで実践力のある教育者を養成します。

■学部・大学院

△教

■教育・研究目標

教育に携わる人材の養成とともに、教育、人文、社会、自然、芸術、スポーツ等の分野及び現代社会に生起する諸課題の研究を行い、教育の質的向上と学問の発展に寄与し、その成果を教育界や地域社会に還元します。

■所在地 〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1 ■電話番号 092-642-2111 (代表) ■Eメール koho@jimu.kyushu-u.ac.jp



校舎風景



学 長 梶山 千里
Kajiyama Tisato
任期：平成16年4月～20年9月
専門：高分子化学

■学長から一言

21世紀の知識基盤社会に対応した世界最高水準の教育研究拠点の形成と、広く社会に開かれた大学の構築を目指します。

■学部・大学院

○文、○教、○法、○□経、○理、○□医、○歯、○薬、○工、○芸術工、○農、■法務学、●比較社会文化、●人間環境、●数理、●システム情報科学、●総合理工、●システム生命科学

■教育・研究目標

幅広い教育により、様々な状況に的確に対処し得る、世界の発展に寄与するリーダーの育成を行う。「実績に基づく新科学領域への展開」と「歴史的・地理的な必然が導くアジア指向」を将来構想の二本柱として、世界をリードする教育研究拠点形成を平成17年10月に誕生した伊都新キャンパスを中心に進める。

■所在地 〒804-8550 北九州市戸畑区仙水町1-1 ■電話番号 093-884-3000 (代表) ■Eメール sou-kouhou@jimu.kyutech.ac.jp



生命体工学研究科



学 長 下村 輝夫
Shimomura Teruo
任期：平成16年4月～19年9月
専門：画像工学

■学長から一言

九州工業大学は、わが国の産業発展のために、品格と創造性を有する人材を育成します。

■学部・大学院

○工、○情報工、●生命体工学

■教育・研究目標

志と情熱を持ち産業を切り拓く技術者、世界をリードする知的創造者を養成するため質の高い教育を実行すると共に、世界トップレベルの研究成果を創出し、環境に優しい持続型経済社会の構築に寄与することを目指します。

■所在地 〒840-8502 佐賀市本庄町1 ■電話番号 0952-28-8113 (代表) ■Eメール sagakoho@mail.admin.saga-u.ac.jp



校舎風景



学 長 長谷川 照
Hasegawa Akira
任期：平成16年4月～21年9月
専門：原子核理論

■学長から一言

学生の入学から卒業までの学園生活全般を支援する機能を一層充実させ、地域と連帯する大学を目指します。更には、国際化の一層の促進を図り、併せて新たな研究教育拠点の形成に努めます。

■学部・大学院

△文化教育、△経、○医、○理工、△農、●連合農学（参加）

■教育・研究目標

教育目標は、学生が地域活動に参加することで実践的教育を受けられる仕組みを構築して、机上の学問の上に柔軟な判断力や実行力を身につけた学生を育てて行くことです。また、研究目標としては、①基礎的、基盤的研究成果の世界へ向けての発信、②地域・社会から要請のある分野についての共同研究の推進、③独創的研究や重点プロジェクト研究の推進による地域ならびに世界の拠点形成、の3つを大きな柱としています。



学生サークル龍踊部による龍踊り



学 長 齋藤 寛
Saito Hiroshi
任期：平成16年4月～18年10月
専門：環境医学

■学長から一言

「学生顧客主義」の標語の下、勉学・課外活動・就職など学生生活の全般にわたって支援体制を一段と強化します。

■学部・大学院

△教、○経、○医、○歯、○薬、工、△環境科学、水産、●生産科学、●医歯薬学総合

■教育・研究目標

長崎大学は「長崎に根づく伝統的文化を継承しつつ、豊かな心を育み、地球の平和を支える科学を創造することによって、社会の調和的発展に貢献する」との理念に基づき、教育においては「学生顧客主義」を掲げ、学生諸君の勉学環境の一層の充実を図り、また研究においては「知の情報発信拠点」として、世界のトップレベルを目指して戦略的な教育・研究企画を推進し、教育・研究の更なる高度化、個性化を図ります。



五高記念館



学 長 崎元 達郎
Sakimoto Tatsuro
任期：平成16年4月～18年11月
専門：建設工学

■学長から一言

Upgradeな教育、Uniqueな研究、地域とのUnion、Universalな貢献の4つの「U」についてあなたの為に (for you) 全力を傾けます。<KU4U>

■学部・大学院

△文、△教、△法、△理、○医、○薬、△工、●自然科学、●社会文化科学、■法曹養成

■教育・研究目標

「人の命・人と自然・人と社会」の科学を営む拠点的な大学として、世界をリードする研究と自ら考え行動できるプロフェッショナルの育成を通じて社会に貢献する。



キャンパス風景



学 長 羽野 忠
Hano Tadashi
任期：平成17年10月～21年9月
専門：環境化学工学

■学長から一言

持続的な発展を目指して、特色ある教育・研究・社会連携・医療の諸活動をバランス良く進め、地域社会及び国際社会に貢献します。

■学部・大学院

△教育福祉、△経、○医、○工、●福祉社会科学

■教育・研究目標

人間と社会と自然に関する教育と研究を通じて、ゆるぎない基礎学力と高度の専門知識を修得し、豊かな創造性、社会性及び人間性を備えた人材を育成すると共に、創造的な研究活動によって真理を探究し、広い分野の学際的な研究課題に対して、学の融合による新たな学問分野の創造を目指している。



校舎風景



学 長 住吉 昭信
Sumiyoshi Akinobu
任期：平成16年4月～21年9月
専門：病理学

■学長から一言

「世界を視野に、地域から始めよう」のスローガンのもと、学部横断的に教育研究を強化し、地域および国際社会への貢献を目指している。

■学部・大学院

△教育文化、○医、○工、△農、●連合農学（参加）、●連合獣医（参加）

■教育・研究目標

生命科学に特色を持つ大学として、教養教育の質と多様性を確保し、応用力のある専門教育を行い、「自ら考え行動できる21世紀型人材を育成する」ことを目標としている。



校舎風景



学 長 永田 行博
Nagata Yukihiro
任期：平成16年4月～19年1月
専門：生殖生理学・婦人科内分泌学

■学長から一言

「新しい光は南から 新しい光は鹿児島から」のスローガンを掲げ、知の拠点として地域社会に貢献し、国際貢献と国際交流のために国際競争力を持つ新しい大学を目指す。

■学部・大学院

○法文、△教、○理、○医、○歯、○工、△農、△水産、●医歯学総合、●連合農学、■司法政策、●連合獣医（参加）

■教育・研究目標

個性豊かでチャレンジ精神に富み、高い倫理観を持って社会の向上を志す学生の養成と地域のかつ世界的課題の研究を推進して世界に成果を広く発信することを目指す。



校舎風景



学 長 芝山 秀太郎
Shibayama Hidetaro
任期：平成16年4月～20年7月
専門：運動処方論

■学長から一言

「人間と運動に関する新たな学術・文化の創造」を理念とし、豊かなスポーツ環境を楽しむ社会の実現を目指す。

■学部・大学院

○体育

■教育・研究目標

スポーツを通じて創造性とバイタリティに富む人材の養成、具体的には、競技力の向上及び運動による健康づくりに関する体育学の総合的・学際的・実践的發展を図り、日本オリンピック委員会の「優秀選手サポート賞」受賞(2004)に代表されるように、明るく豊かで活力に満ちた社会の形成に貢献する。



校舎風景



学 長 森田 孟進
Morita Moshin
任期：平成16年4月～19年5月
専門：フランス文学、比較文学

■学長から一言

「亜熱帯・島嶼・海洋・サンゴ礁・長寿・移民」をキーワードに、個性豊かな21世紀型大学を目指す。

■学部・大学院

○法文、△教、○理、○医、○工、△農、■法務、●連合農学（参加）

■教育・研究目標

本学は、沖縄の自然の特性、特異な歴史、文化等に根差した研究によって特化し、地域特性と国際性を併せ持つ大学として個性化に努めている。「自由平等、寛容平和」という建学の精神を受け継ぎ、世界を舞台に活躍する人材を育成すると同時に、アジア・太平洋地域における卓越した教育・研究拠点を構築する。



人間文化研究機構

NATIONAL INSTITUTES FOR THE HUMANITIES

<http://www.nihu.jp/>

■所在地 〒105-0001 港区虎ノ門4-3-13 秀和神谷町ビル2階 ■電話番号 03-6402-9200 (代表) ■Eメール toiawase@nihu.jp



機構長 石井 米雄
Ishii Yoneo
任期：平成16年4月～20年3月
専門：東南アジア研究

■機構長から一言

すべての学問の基礎である、人間文化の学際的・総合的研究体制の整備の推進をめざしていきたい。

■所属研究所等

国立歴史民俗博物館、国文学研究資料館、国際日本文化研究センター、総合地球環境学研究所、国立民族学博物館

■教育・研究目標

5機関のゆるやかな連合の成立を背景に、機構ならではの共同研究を発展させるとともに、各機関の所蔵する、デジタル化された膨大な文献資料の共有化を推進することにより、研究者が自由にこれらの研究資源を検索利用できる体制を整備し、大学共同利用機関に課せられた責任を果たして行きたい。



自然科学研究機構

NATIONAL INSTITUTES OF NATURAL SCIENCES

<http://www.nins.jp/>

■所在地 〒105-0001 港区虎ノ門4-3-13 秀和神谷町ビル2階 ■電話番号 03-5425-1300 (代表) ■Eメール nins-sohmu@nins.jp



機構長 志村 令郎
Shimura Yoshiro
任期：平成16年4月～20年3月
専門：分子生物学

■機構長から一言

広範な自然科学の構造、歴史、ダイナミズムと循環等の解明に総合的視野で取り組むことにより、自然科学の新たな展開に貢献する。

■所属研究所等

国立天文台、核融合科学研究所、基礎生物学研究所、生理学研究所、分子科学研究所

■教育・研究目標

天文学、物質科学、エネルギー科学、生命科学等、自然科学分野の拠点的研究機関として、先端的・学際的領域の学術研究を行い、大学共同利用機関としての責任を果たすとともに、自然科学分野における学術研究成果の世界的発信拠点としての機能を果たす。



高エネルギー加速器研究機構

High Energy Accelerator Research Organization (KEK)

<http://www.kek.jp/>

■所在地 〒305-0801 つくば市大穂1-1 ■電話番号 029-879-6047 (広報室) ■Eメール proffice@kek.jp



機構長 鈴木 厚人
Suzuki Atsuto
任期：平成18年4月～21年3月
専門：素粒子物理学

■機構長から一言

研究活動のさらなる向上に努め、常に世界を先導する研究機関となるべく施策を講じる。

■所属研究所等

素粒子原子核研究所、物質構造科学研究所、加速器研究施設、共通基盤研究施設

■教育・研究目標

我が国の高エネルギー加速器を用いた素粒子・原子核に関する実験的・理論的研究、生命体を含む物質の構造・機能に関する実験的・理論的研究、並びに加速器の性能向上に関する研究及び関連する基盤技術に関する研究も包含した加速器科学の総合的発展の拠点として、国内外の関連分野の研究者に対して研究の場を提供し、世界に開かれた国際的な研究機関であるという理念の下で様々な研究教育を進めていく。



情報・システム研究機構

RESEARCH ORGANIZATION AND SYSTEMS (ROIS)

<http://www.rois.ac.jp/>

■所在地 〒105-0001 港区虎ノ門4-3-13 秀和神谷町ビル2階 ■電話番号 03-6402-6200 (代表) ■Eメール ssoumu@ois.ac.jp



機構長 堀田 凱樹
Hotta Yoshiaki
任期：平成16年4月～19年3月
専門：分子発生遺伝学

■機構長から一言

「複雑なシステムに関する大量情報の生成と解析」という新しい切り口で、従来の分野の枠を越えた融合研究を目指したい。

■所属研究所等

国立極地研究所、国立情報学研究所、統計数理研究所、国立遺伝学研究所

■教育・研究目標

各研究所の専門分野の研究をさらに発展させるとともに、地球・環境・生命・社会などの分野の枠を越えて、複雑なシステムに関する大量情報の生産とデータベース化、およびそこから知識抽出という科学の新しい動向を踏まえて、連携して「情報とシステム」を軸に新分野の開拓を目指す。



社団法人 国立大学協会
The Japan Association of National Universities

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号(学術総合センター4F)
TEL 03-4212-3506 URL <http://www.janu.jp>

平成18年6月1日現在